

「情報公開文書」

単施設研究用

研究課題名：胃癌術前患者に対する外科外来受診時からの栄養指導及び運動療法導入の試み

1. 研究の対象

当施設にて胃癌に対する胃切除術を受け、管理栄養士が介入した方
(2022 年 4 月～)

2. 研究目的・方法

【目的】胃切除術後では胃貯留量の低下、消化吸收障害、消化管運動障害のため、体重減少をきたし栄養障害や QOL の低下、予後に影響すると報告されています。そのため、術後早期での体重減少抑制は重要であります。2022 年度から、当施設では胃切除患者に対し管理栄養士が入院時より栄養介入を実施しました。これに併せて、継続した体重、骨格筋指数（SMI）の変化を比較検討した結果、術後の体重減少の抑制が課題として挙がりました。これを受け 2024 年 6 月より胃癌術前患者に対する術前外科外来受診時（術前外来時）からの運動療法を含めた栄養指導を実施しました。本研究は、胃切除患者に対し術前外来時からの栄養指導および運動療法を実施し、術後の体重・SMI などの変化から、その有用性を明らかにする目的で検討を行うものであります。

【方法】胃切除術患者に対し術前外来時・入院時・退院時・術後 1 か月外来時、術後 3 ヶ月外来時・術後 6 か月外来時に併せ、栄養指導と体組成測定を実施します。また、周術期における栄養及び運動療法を 1 冊にまとめたものを、術前外来時で配布し、入院待機期間における運動療法について指導を行います。冊子内にある自記式の習慣記録紙を基に運動療法実施の有無、各介入時の体組成や採血結果を術前外来時比で比較し検討を行います。なお、SMI の測定には InBodyS10 使用します。

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日

4. 研究開始の予定日（研究のために情報を利用開始する予定日）

2025 年 6 月 4 日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

本研究では患者様のカルテの診療情報、栄養指導で使用了生活記録と術後のアンケートを利用させていただきます。利用させていただく診療情報は以下のようなものです。

① 年齢 ②性別 ③生年月日 ④入院日 ⑤手術日 ⑥退院日 ⑦栄養指導実施日 ⑧体重

⑨体組成測定結果 ⑩血液データ などその他有益と思われる情報。

試料：血液

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022-384-3151（代表）（内線 974）

研究責任者：

宮城県立がんセンター栄養管理室 管理栄養士 森谷 鳳太